平成25年度　岩手県立一関清明支援学校キャリア教育全体計画

岩手のキャリア教育目的

「社会人・職業人としての自立」

めざす姿

「社会参加と自立、
豊かな生活の実現」

自分から
自分で
自分らしく
そして
みんなと共に
いきいき暮らす

学校教育目標

○物事に真剣に取り組み、ほかの人を思いやるやさしい気持ちをもつ人
○様々な活動に進んで取り組み、自己実現のための向上心をもちつづける人
○豊かな社会性と強い心、丈夫な体をもち、ねばり強く行動する人

学校概要

＜対象の多様性＞
・4障がい（聴覚・病弱・肢体・知的）に対応
・幼稚部、小学部、中学部、高等部がある
＜教育の場の多様性＞
・2校舎、3分教室

本人・保護者の願い

・見通しの持てる楽しい学校生活
・多様なニーズへの的確、迅速な対応
・生涯を通した支援
一人一人に行き届く細かな配慮
・十分な情報提供
・希望進路の実現
・卒後支援の継続

地域の願い

・信頼できる進路先としての学校。
・特別支援教育のセンター的機能
・生涯学習への貢献

学校経営方針

○「ありがとう」があふれる学校:共生社会の担い手にふさわしい人を育てる教育

・居住地域の学校との交流・共同学習等をつうじて、地域で学び・共に育つ教育の推進

・キャリア教育と復興教育を関連づけた指導を工夫した有用感の向上と進路教育の充実

・授業研究を活性化し、実生活に役立つ学力や言語力を高める授業の充実

・安全指導・環境教育の充実と一人一人に合った体力作りを充実し、心身の健康増進

・学校周辺の関連施設との協同など、地域の教育資源を活用した特徴ある教育の推進

教育関係法規等

日本国憲法
教育基本法
学校教育法
学習指導要領
岩手県学校教育指導指針
岩手県学校教育指導指針（特別支援学校）
いわてキャリア教育指針

進路指導の方針

- 保護者との連携を密にし情報を共有しながら、共通理解のもと進路実現に向けて適切な支援を行う。
- 幼児・児童・生徒の発達段階に応じた進路学習の充実を図る。
- 福祉、労働、学校等、関係諸機関との連携を密にし、適切な進路選択やアフターケアに努める。

発達段階におけるキャリア教育目標

幼稚部	小学部	中学部	高等部
生活基礎形成 ・生活リズムを整える。 ・身辺処理に関心を持つよう促す。 ・認知能力を高める。 ・自他への関心を高める。	身辺自立の確立と 人間関係の基盤形成 ・身の回りのことを自分でできる。 ・学習や遊びに進んで取り組む態度を育てる。 ・コミュニケーション能力を育てる。 ・地域や社会への関心を育てる。	社会生活能力と 自己表現力の育成 ・基本的生活習慣を確立する。 ・自主性・主体性を育てる。 ・最後まで働く力を養う。 ・コミュニケーション能力を高める。 ・地域や社会への参加を促す。	社会生活能力の確立と 自己選択・決定能力の育成 ・生活を豊かにするための基礎的な知識・技術・態度を身につける。 ・作業能力や主体的に働く力を育てる。 ・社会生活に必要な力を育てる。 ・自己選択、自己決定力を育てる。 ・社会に貢献できる力を育てる。